

## 授業科目 文献検索とクリティーク

【担当教員名】 塚本 康子、金谷 光子 他		対象学年	2	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	◎	○			
【概要・一般目標：G10】 看護学に関連する主な研究領域の文献の収集および論文クリティークの方法を学び、研究計画を立案するための基礎的能力を身につける。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 文献検索とクリティークの必要性が説明できる。 2. 文献検索の方法が説明できる。 3. 医学中央雑誌、CiNii、PubMed、google などを利用して、関連領域の文献検索・収集ができる。 4. 関心領域の論文のクリティークと要約ができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	論文検索とクリティークの意義			1	講義
2	情報収集の基礎（根拠のある情報、情報媒体、書誌、一次・二次資料、著作権）			1,2	講義
3	情報検索の基本（シソーラスと件名、検索演算子、検索精度とノイズの関係）			2	講義・演習
4	情報検索の方法（医学中央雑誌、CiNii、PubMed、CINAHL、CochraneLibraryの検索演習から全文入手まで、相互利用制度）			2,3	講義・演習
5	科学論文の読み方			4	演習（担当教員が指定した論文を学生と一緒に読み、クリティークをしていく）
6-7	専門領域ごとの論文クリティーク演習（地域看護学領域）			2	演習（担当教員が指定した論文を学生と一緒に読み、クリティークをしていく）
8-9	専門領域ごとの論文クリティーク演習（母子看護学領域）			1,4	演習（担当教員が指定した論文を学生と一緒に読み、クリティークをしていく）
10-11	成人看護学領域の論文クリティーク演習			1,4	演習（批判的に論文を読みつつ各自の問題関心と問題意識について議論する）
12-13	専門領域ごとの論文クリティーク演習（成人看護学領域）			1,4	演習（担当教員が指定した論文を学生と一緒に読み、クリティークをしていく）
14-15	専門領域ごとの論文クリティーク演習（老年看護学領域）			1,4	演習（担当教員が指定した論文を学生と一緒に読み、クリティークをしていく）
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		看護研究のための文献検索ガイド 第4版 増補版	山崎茂明 他	日本看護協会出版会	2010・2,310円
その他の資料					
【評価方法】 講義・演習への取り組み姿勢 50% レポートまたは筆記試験 50%			【履修上の留意点】 PCを使うことがあるので、1回目から持参して下さい。 選択科目ですので履修する学生の人数により、演習等の内容および回数が変更になる可能性があります。		